

平成 16 年 (2004 年) 8 月 26 日
基本構想調査・江古田の森整備特別委員会資料
保 健 福 祉 部 高 齢 福 祉 担 当

江古田の森保健福祉施設整備予定地の埋蔵文化財試掘調査結果について

1 . 調査地

江古田の森保健福祉施設整備予定地(中野区江古田三丁目、国立療養所中野病院跡地)のうちの西側部分で、旧国立療養所中野病院の病棟が建設されていない部分。

調査面積は 230 m²。

2 . 実施時期

平成 16 年 6 月 8 日(火)～11 日(金)

3 . 実施理由

本予定地は、埋蔵文化財包蔵地に指定されているため、文化財保護法第 58 条の 2 の扱いとして確認調査を行った。

4 . 調査方法

三箇所のトレンチ堀削による土層観察

1 号トレンチ：調査地南側東西方向 幅 2m・長さ 50m・深度約 1.5m

2 号トレンチ：調査地西側南北方向 幅 2m・長さ 30m・深度約 1.2m

3 号トレンチ：調査地北側東西方向 幅 2m・長さ 35m・深度約 1.0m

5 . 調査結果

1 号トレンチ、2 号トレンチからは遺構・遺物は検出されなかった。

3 号トレンチからは、縄文土器・石器が検出され、遺構も 4 ヶ所確認された。3 号トレンチ周辺地区では埋蔵文化財が残されていると考えられるため、開発行為の際には、本発掘調査の必要がある。

6 . 本発掘調査について

本発掘調査が必要となる対象箇所は、敷地西側の北側部分で本施設工事部分と重なる箇所で、面積は約 85 m²となる。(別紙参照) 今年度中に実施予定。

